



広報

ふなぐに

令和6年
2024 No.118

- 宮良當壯賞の授賞式 2
- すんがに歌き遊び 3
- 地域おこしだより 4
- 令和5年度 新規採用職員 5
- 特定(住民・長寿)健診のご案内 9

与那国町人口
(令和6年4月末現在)

世帯数：1,043世帯
 総人口：1,708人
 男：987人
 女：721人



宮良當壯賞の授賞式

八重山日報主催第7回宮良當壯賞の授賞式、祝賀会（2024年2月23日）が石垣市内で行われました。地域民俗芸能部門において受賞されたのは、在沖縄与那国郷友会の有志が設立した与那国舞踊研究所（久手堅一子代表）。糸数健一町長も駆けつけ、同研究所の活動を称えました。久手堅代表は、芸能を守り継承してこられた先輩方への感謝と、島への熱い思いを述べ、決意を新たにされました。祝賀会では、与那国舞踊（旅果報、来夏節、猫小節）と久手堅代表の創作舞踊（どうなん愛しゃ）も披露されました。

（文・田場 裕規 沖縄国際大学教授）



FDA (Fuji Dream Airlines) のチャーター便が与那国に訪れました



3月21日から28日までの間、FDA (Fuji Dream Airlines) のチャーター便が与那国に訪れました。鹿児島、香川、徳島、佐賀など、全国各地からきた1,176名の観光客により大盛況でした。厚着で飛行機から降りてきた方が多く、暑そうにしていたのが印象的でした。



クルーズ船『ル・ジャックカルティエ』が来島しました

ポナン社のクルーズ船『ル・ジャックカルティエ』が3月12日、22日、4月12日に来島しました。フランス船籍のクルーズ船で、全長131.46mと非常に大きく、久部良港、祖納港に接岸ができないため、小型ボートに乗り換えての上陸となりました。与那国での初体験の文化芸能に触れていただき、大好評でした。さらに、ご厚意により、クルーズ船の船内を見学させていただきました。次回は10月16日を予定しています。



すんがに歌き遊び

3月10日、与那国町保健センターにて「すんがに歌き遊び」が開催されました。「ドゥナンズンカニ大会」の代替イベントとして、昨年の初開催から2回目となります。会場には76名が集まり、24名が歌唱の部に参加しました。また、作詞の部には、一般から2名(3点)の応募がありました。2月14日と15日には、それぞれ久部良中学校と与那国中学校の3年生を対象に、田頭政英氏(与那国方言辞典編集委員会会長)による作詞講座が行われ、十五の春で島を出る想いが込められた作品(計12点)は、各中学校の卒業式と、イベント会場で展示されました。

本イベントで実施したアンケートの集計によると、「ズンカニに興味がある」と回答した人は、76.9%、「ズンカニについて魅力を感じる」と回答した人は84.6%と、高い関心が寄せられていますが、「ズンカニを歌えますか」という質問については、「歌える」と回答した人が50%(内訳:得意5%、歌える10%、少し歌える35%)で、ズンカニが十分に継承されてるとは言いがたい結果でした。しかし、「ズンカニを習いたいと思いますか」という質問については、70%の人が「そう思う」と回答しています。

かつて、様々な年代により日常的な場面で謡われていたズンカニは、もっと人々に馴染みある歌だったのかもしれませんが。審査を行わない本イベントでは、「ドゥナンズンカニ」を正しく継承・発展させることよりも、かつて様々な年代により日常的な場面で謡われてきた「ドゥナンズンカニ」の多様性を重視しており、新たな歌い手の発掘に繋げることを目的としています。

さて、来年の歌唱の部参加に向けて、ズンカニ節の練習をしてみたいはいかがでしょうか。ズンカニ節にゆかりある地としてなんと浜に設置した歌碑には、歌を聴くことができるQRコードが付いています。また、近所や知り合いの先輩や歌い知る方から習ってみるのもよいでしょう。あなたもズンカニ節を歌い継ぐ一人になりませんか…?



○講演会「与那国島の芸能を考える」

3月9日、すんがに歌き遊びの関連イベントとして、講演会「与那国島の芸能を考える」が与那国町保健センターにて行われました。講師を務めた竹富町教育委員会 社会文化課の飯田泰彦氏は、1997年以来、幾度も与那国島へ訪れており、今回の講演会では、これまでに見学、記録された与那国島や石垣、竹富の島々の伝統行事や祭事と芸能の奥深い関係について講演してくださいました。

雨天のなか…初赴任者研修

4月7日、教育委員会主催の初赴任者研修が行われました。毎年4月上旬、島の自然や歴史文化を学ぶため、与那国町の小中学校に新しく赴任した先生を対象に開催しています。

研修では、初めに祖納集落が展望できるティンダバナを訪れました。ティンダバナ上部は、多孔質で水を浸透しやすい琉球石灰岩から成り立っていますが、その下には与那国の言葉で「フルシ」と言われる、水を浸透しにくい八重山層群の砂岩や泥岩が土台となっているため、ちょうどその境目となる遊歩道には水が湧き出る構造となっています。

晴天であれば、今年2月に国の天然記念物と名勝に指定された、サンニヌ台を訪れる予定でしたが、雨天のため断念とし、世界最大級の蛾、ヨナグニサンを見ることができたアヤミハビル館を見学しました。その他、猫小節やディラブディ節の歌碑が建碑された、猫小とその主(大川加仁さん)の墓やアプヒティハマを巡りました。アプヒティハマ周辺の浦野墓群には、シママンネングサ(与那国の方言では、ハマクガニ)やヒメキラソウ、ヤエヤマスズコウジュなどが咲き広がり、春を彩る海岸植物を観察することができました。





地域おこし協力だより



「みんなで楽しく作ろう交流シェア畑!!」プロジェクトが始まりました!!
交流事業としてR4年「みんなで楽しくつくろう交流拠点」の第二弾
今度はシェア畑で交流しましょう!!
移住者や住民の方、更には移住を検討している方、
みんなで野菜を作って食べて交流してみませんか?



↓ ※収穫祭イメージです

↑ ※シェア畑イメージです



シェア畑・交流に興味がある方は地域おこし協力隊まで!! 080-8956-2635 (平日9時~17時)

お知らせ

「みんなで楽しくつくった交流拠点」が
移住定住交流ハウス「※**とぅばるん**」としてもうすぐオープンします!!
コワーキングスペースや交流ワークショップも企画してます!!
(※与那国の方言で「会う」の意味)



オープン等の詳細は移住サイトや SNS でお知らせします!!



令和6年度 新規採用職員



産業振興課 上間 義斗

産業振興課配属になりました豊見城出身の上間 義斗と申します。役場の業務になれるのと、町民の皆さんを覚えるのももう少し時間がかかりそうですが、これから与那国町に貢献できるように努めていきますので、何卒宜しくお願い致します。



まちづくり課 小島 雄太

右も左も分からないことだらけですが、一つ一つ、ほどほどに頑張っ
て乗り越えていきたいと思っています。これからいろいろと皆様にはお世話になるとは
思いますが、よろしくお願いします。



与那国幼稚園 柿本 ちづる

子どもたち一人ひとりの個性を大切に、一緒に笑ったり喜んだり、気持ちを共有しながら、子どもたちと一緒に成長して行きたいと思
います。



教育委員の辞令交付について

令和6年第2回与那国町議会（定例会）で与那国町教育委員の任命についての同意が得られ、令和6年4月25日（木）町役場応接室において、入慶田本たか子氏、前外間洋子氏の辞令交付式を行いました。教育委員は、教育行政の基本方針や重要事項を審議し、決定することを主な職務としています。任期は4年となっております。



与那国町母子保健推進員委嘱状交付式

与那国町母子保健推進員の委嘱状交付式が4月25日に開かれ、与那国町長から新任者1人を含めた6人に母子保健推進員に委嘱状が交付されました。任期は2年間。母子保健推進員は広報紙「んくてい」を作成し、妊婦や乳幼児のいる家庭に配布したり、行政との連絡役として活動するほか、乳幼児健診などの母子保健事業のお手伝いをしていただく方々です。

担当地区
久部良



仲里真由子さん

担当地区
比川



東濱みずきさん

担当地区
西2・3



小嶺奈々子さん

担当地区
東1・2



高山美菜子さん

担当地区
西1・5



前外間清予さん

担当地区
西1・5



新任

前外間百合子さん



与那国町食育ボランティアの

島産やさしいレシピ、紹介します！



与那国町食育ボランティアの活動のひとつとして、島でとれる野菜のおいしい食べ方の研究を行っています。令和6年度の広報誌では、「パパイヤレシピ」を紹介していきたいと思います！島内で手に入る食材で作っていますので、ぜひ真似してみてくださいね。

パパイヤのポタージュスープ

材料（4人分）

パパイヤ 200g（1/2個）
水 400ml（2カップ）
コンソメ 1個
生クリーム 25ml
牛乳 100ml
（じゃがいもを入れてもよい）



作り方

- ①パパイヤの種を除いて皮をむき、適当な大きさに切る。
- ②パパイヤが被る程度のひたひたのコンソメスープで柔らかく煮る。※水分の減り加減で、スープのとりみが変わるので調整する。
- ③余熱がとれたらフードプロセッサで滑らかに攪拌する。
- ④生クリームと牛乳を加えてひと煮たちさせて完成。※好みで黒コショウをふっても良い。

與那覇 潤詠さん、方言大会に出場しました！



『第28回しまくとぅば語やびら大会』（県文化協会主催）が2月3日、うるま市石川会館で開催されました。大会は、しまくとぅば（島言葉、方言）の継承と普及を目的に行われています。今回は総勢17組21人が集い、本町から八重山地区代表として、比川小学校2年（当時）の與那覇 潤詠さんが出場しました。大会で潤詠さんは、島に伝わる民謡をお話にアレンジした「ディラブディ（ディラおじさん）」を披露。どうなんむぬい（与那国方言）で身振り手振りを交え発表し、特に魚を突く場面では観客を魅了していました。

最年少出場者ということで、発表前には、最高齢92歳の出場者と与那国方言と沖縄本島本部方言で「大会宣言」の役も果たしました。

方言大会は、八重山地区大会、沖縄県大会と1年に2回開催されます。友達と夫婦とコンビでの出場も可能です。方言大会で発表してみたい！という方、興味のある方、みなさんの声をお待ちしています。

（町教委 与那国方言辞典編纂室）



台湾地震復興支援募金

令和6年4月3日発生した台湾東部沖地震により、被災された方々へ支援として八重山郷友会から義援金を寄付して頂きました。ご報告いたします。



第38回 がんばろうコラム

与那国町食育推進計画(第二次)の策定について

～ 6月は食育月間です ～

与那国町では、令和6年3月に与那国町食育推進計画第二次を策定し、4月からスタートしています。この中で、与那国町の現状課題を関係機関団体と共有し、解決に向けて取り組むこととしています。



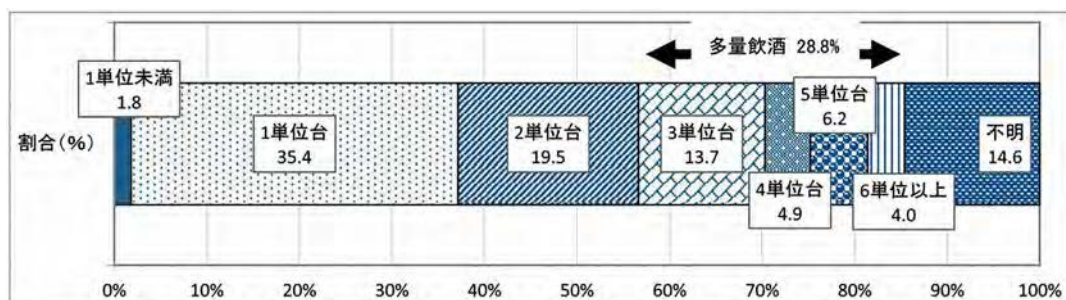
【課題①肥満】

与那国町の成人の二人に一人は肥満です。3歳児の時には0%だった肥満率は、小学生、中学生と年齢が上がる毎に増えていきます。進学、就職、結婚・出産などライフイベントの際に、食生活が大きく変わる転機があります。肥満が予防できるよう、幼い時期からの食育が重要です。



【課題②飲酒】

飲酒習慣のある者のうち、約3割が多量飲酒者です。祭事行事での飲酒機会など、文化的な側面もあるため、大変難しい課題となっています。飲酒の際には適量を守る、守れない場合も少し量を減らすことや休肝日を設けることを意識するといった、できるところから始めましょう。1週間の飲酒量の合計が同じ場合でも、休肝日が1～2日作れた場合の方が、肝機能は良い状態に保たれます。



【食育の取り組み①保育所みそづくり】

保育所では、食楽工房おくやさんの協力のもと、みそづくりを行いました！蒸した大豆を踏んだり、みそ玉を作ったり。発酵段階の見学会も行いました。数ヶ月後、美味しいみそができるのが楽しみです。



【食育の取り組み②15の春食育教室】

中学校3年生を対象に、食育ボランティアが郷土料理を教える食育教室を毎年行っています。中学を卒業すると島を離れるとともに、食の自立も始まります。料理作りや食事の選び方など、地域の方から子どもたちへ食生活について伝えられる機会となっています。



食育は世代関係なく、ひとりひとり取り組むものです。各家庭で、できることから始めませんか。

ハビル館だより

入館者 **7** 万人達成!



今年で開館22年目となるアヤミハビル館では、4月15日に来館者数が7万人を達成しました。去年末あたりから「7万人達成がいつごろになるか…」と想像し始め、これまでの月間来館者数から単純に計算すると「GW連休後かもしれない」と考えていました。しかし、コロナ禍が落ち着き、県内のみならず県外からの来館者も徐々に増え始めたおかげで、達成日が予想よりも早く近づいてきました。春休みになると多くの方が連日のように訪れて、7万人達成へのカウントダウンが加速し、達成した時のためのパネル作りや記念品などの準備にも拍車がかかりました。春休みが終わってもヨナグニサンの成虫を見るために多くの方が来館し、4月15日の

午後7時にお客様、菊池信明さんが来館しました。菊池さんが見学を済ませたタイミングで声をかけ、7万人目だと伝えると、とても驚かれて、すぐに満面の笑みで喜んでくれました。「島にはダイビングで来てて、今日はジンベイザメが見れたらいいですけど、自分は生きたヨナグニサンが見れて、7万人目にもなれたなんて、驚きました」と菊池さんは話してくれました。当館から7万人目の来館者記念として、「与那国島の自然と動植物」、「与那国島の植物」、「よなかま図鑑」の書籍やヨナグニサン絵葉書セット（非売品）等を贈呈すると、菊池さんは多くの記念品を喜んで「荷物を送るので、それに入れて、向こう（家）で読みます」と話してくれました。


これからも「アヤミハビル館に行けばヨナグニサンをはじめとする、島の生きものの魅力が分かる」と言ってもらえるような工夫をこれからも考え、8万人達成を目指して取り組んでいきます。

(アヤミハビル館、専門員、杉本美華)

歯科医院に行くための渡航費助成します!

現在島内にて歯科治療を受けることができないことから
 歯科通院に伴う経済負担軽減するため渡航費の助成を開始します。

令和6年5月1日
 スタート!

対 象	①与那国町に住んでいて、かつ住民票のある方 ②保険が適用される治療が助成対象となります
助成額	与那国—石垣間の離島割引航空または船舶運賃の 8割 助成します  <ul style="list-style-type: none"> ○飛行機往復 11,320円 × 0.8 = 9,056円助成 ○船往復 4,610円 × 0.8 = 3,688円助成 石垣市以外(沖縄県内)での受診であっても、与那国—石垣間の渡航費の8割を上限とします
申請方法	申請書に加え、 ①歯科医院の領収書(写) ②往復運賃の領収書 ③搭乗が証明できるもの(搭乗券、搭乗証明書等)を添えて提出 ※申請書は役場長寿福祉課窓口またはホームページから入手できます。
申請回数	年度内 2回 まで助成されます

【お問い合わせ】 与那国町役場 長寿福祉課 電話：87-3575

与那国町の皆様へ

令和6年度 特定（住民・長寿）健診のご案内

感染症予防対策についてご協力をお願いします。

●受付前の検温及び体調確認

健診会場にお越しの前に検温してきてください。
受付前に、体温と咳等の症状の有無を確認します。
(家庭に体温計が無い方は、会場で検温します)

●マスクの着用・手指消毒

会場にお越しの際は、マスクを着用し、
会場内に入るときは手指消毒をお願いします。

午前中に胃がん検診を同時実施します。胃がん検診を受診希望の方は、
事前予約のうえ、10時までにお越しください。
胃がん検診を受けない方は、混雑を避けるため、午後の受診をおすすめします。

日程	受付時間	健診時間	場所
6月8日(土)	午前 8:30~10:30	午前 8:30~12:00	比川多目的集会施設
	午後 13:30~16:00	午後 13:30~17:00	与那国町保健センター
6月9日(日)	午前 8:30~11:00	午前 8:30~12:00	与那国町保健センター
	午後 13:00~16:00	午後 13:30~17:00	
6月10日(月)	午前 8:30~11:00	午前 8:30~12:00	与那国町保健センター
	午後 13:00~15:00	午後 13:00~16:00	
6月11日(火)	午前 8:30~11:00	午前 8:30~12:00	久部良多目的集会施設
	午後 13:00~15:00	午後 13:00~16:00	

【健(検)診内容】

特定健診、基本健診、肺がん検診（胸部X線・喀痰）、胃がん検診、大腸がん検診、
前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診

保険種別	国保加入者		その他の保険加入者		後期高齢者医療者加入者	生保対象
	40歳未満	40~74歳	40歳未満	40~74歳	75歳以上	—
特定・基本健診	無料	無料	1,500円	受診券に準ずる	無料	無料
大腸がん検診	1,000円	500円	1,000円	500円	無料	無料
胃がん検診	1,000円	500円	1,000円	500円	無料	無料
喀痰検査 <small>※問診で必要とされた方のみ</small>	1,000円	500円	1,000円	500円	無料	無料
前立腺がん検診	500円（50歳以上男性の希望者のみ）					

「保険証及び受診券」を必ずお持ちください。

※与那国町に住所を有する方のみ受診することができます



【問い合わせ】

与那国町役場長寿福祉課
電話：87-3575

令和6年度 胃がん検診のご案内



胃がんは、近年日本人の
がん罹患数の第**2位**です！

胃がんは40歳代から増え始めます。

**40歳以上の方に
毎年受診**をお勧めします。

◆ 検診日時

※住民健診と同時実施致します

実施日時	検診会場	受付時間
6月8日(土)	比川多目的集会施設	8:30～10:00
6月9日(日)	保健センター	8:30～10:00
6月10日(月)	保健センター	8:30～10:00
6月11日(火)	久部良多目的集会施設	8:30～10:00

◆ 検診内容

胃部X線検査(バリウムを飲んで、レントゲン車で角度を変えながらX線撮影します)

◆ 検診料金

40歳未満	40～74歳	75歳以上
1,000円	500円	無料

◆ 定員・申し込み

定員 各日**50名**

受診希望の方は長寿福祉課窓口又はお電話にてご予約ください。

※職場検診の方で、胃がん検診がセットになっている場合は、ご予約は不要です。

※定員に達し次第締め切りとなります。あらかじめご了承ください。

●定期的に医療機関で検査・治療等をされている方は、主治医とご相談ください。

【お問合せ先：与那国町役場 長寿福祉課 TEL87-3575】

マイナンバーカードの保険証への紐づけはお済みですか？

●マイナンバーカードを保険証として利用するためには、保険証との紐づけが必要です。

(2万円分のマイナポイントキャンペーン(2023年9月末終了)でポイント取得済みの方は、紐づけが完了しております。)
マイナンバーカードをお持ちの方で、保険証との紐づけ作業がお済みでない方は、以下の方法で紐づけ作業を行ってください。

スマートフォンで紐づけする場合…

- ①「マイナポータルアプリ」をダウンロード
- ②「マイナポータルアプリ」を起動する
- ③「マイナンバーカードの健康保険証利用申込」をタップ
- ④利用規約などを確認し、案内に従って進む
- ⑤4桁の暗証番号(マイナンバー交付時に設定した番号)を入力し、スマートフォンでマイナンバーカードを読み取り申込完了



与那国町役場で紐づけする場合…

マイナンバーカードと4桁の暗証番号(マイナンバー交付時に設定した番号)が必要です。

マイナンバーカードの申請・取得はお済みですか？

●申請・取得がお済みでない方へ…与那国町役場でマイナンバーカードの受付を行っております。

申請場所 与那国町役場 戸籍・住基係窓口

対象 与那国町内に住民登録があり、初めてマイナンバーカードを申請される方

必要なもの

申請にあたっては、申請者の本人確認が必要となります。本人確認書類を下記の組合せで持参してください。



本人確認書類の種類

A：運転免許証、運転経歴証明書(平成24年4月以降のもの)、顔写真のある住民基本台帳カード、パスポートなど
B：健康保険証、介護保険証、年金手帳、公的年金証書、社員証、学生証、医療受給者証、離島割引カードなど

※申請にあたっては、有効期限内で、住所・氏名が住民票と同じ本人確認書類が必要となります。

※与那国町役場では職員による写真撮影を行っておりますが、記載内容や顔写真の不備により申請が不受理となる場合がございます。この場合、カードを発行する地方公共団体情報システム機構もしくはお住まいの市区町村から不備をお知らせする連絡が入りますので、改めて申請をお願いします。

※15歳未満または成年被後見人の方のマイナンバーカードを申請する場合は、ご本人及び法定代理人双方の本人確認書類が必要です。また、成年被後見人の方は法定代理人であることを証する書類(登記事項証明書等)も必要です。また、在留資格のある方は、確認のため在留カードをご持参ください。

・申請用の写真(縦4.5cm×縦3.5cm)が必要です。お持ちでない方は撮影可能ですので、その際は必ずご本人がお越しください。

・住民基本台帳カード・通知カードをお持ちの方は、マイナンバーカードの交付にあたって返納をお願いしておりますのでお持ちください。

(お忘れになっても申請は可能です。)

マイナンバーカードに関するお問い合わせ

☎ 0980-87-2241 与那国町役場 総務課 戸籍・住基登録係 ※土日祝日は休みとなります

マイナンバーカードに関する一般的なお問い合わせ

☎ 0120-95-0178 音声ガイダンスに従って選択してください。全日9:30～20:00

若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

若い農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金「**農業者年金**」
に加入して安心して豊かな老後を!



若い今こそ
年金
アクション!

ポイント1 35歳未満で一定の要件を満たせば、**1万円からでも加入可能**

ポイント2 認定農業者で青色申告者等には**国庫補助**で手厚い支援

ポイント3 税制面で**大きな優遇措置**

女性農業者のみなさんへ

農業者年金は今のあなたと
老後のあなたを応援します



老後生活
への備えは
十分ですか?

ポイント1 「終身年金」で、女性の長い老後を**しっかりサポート**します。

ポイント2 家族経営協定を結べば**保険料の国庫補助**も受けられます。
女性の農業経営への参画を**しっかり応援**します。

ポイント3 税制面で**大きな優遇措置**

詳しくは…

農業者年金基金

検索

<https://www.nounen.go.jp>

